

自立と共生！

たくましい日本！

No. 208号

民主党 中川正春の

永田町かわら版

2004年1月20日

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 428号

TEL 03-3508-7128

FAX 03-3508-3428

<http://www.MASAHARU.GR.JP>E-mail g03063@shugin.go.jp**○三重県の参議院候補****芝博一氏に決まる**

新年、あけまして、おめでとうございます。

穏やかなお正月で、今年は特に日の出がすばらしかったと、初詣に訪れた地元のお宮さんで出会った人々も満足げに話してくれました。

今年のお正月の初仕事は、民主党の参議院三重県選挙区の候補者が、芝博一さん(県議会議員、新政会の幹事長)に確定したことです。選考委員会では、県議会での彼のリーダーシップが特に評価されました。北勢地域を中心に、抜群の知名度で、厳しい参議院の一人区の戦いを乗り越えられる人物は、彼を除いて他にはいないという結論に達しました。

3年前の高橋千秋参議院議員の選挙の時には、全国の定数一人区で民主党が勝つことが出来たのは、三重県と岩手県の二つの選挙区だけでした。今回は、10人以上の当選を目指して頑張ると、岡田幹事長が先日の民主党党大会で檄を飛ばしています。三重県は、そのモデルになっているだけに、責任重大です。7月11日が投票日です。

○通常国会が始まる**逃げるな与党、論戦が大事**

通常国会が始まりました。来週いっぱい、イラクへの自衛隊派遣の中味、具体的な現地での活動計画についてそれを認めるのかどうか。同時に、そのために計上した補正予算の是非を議論します。

今日のイラクの委員会理事の間での話し合いで、私は、次の項目について与党サイドに要求しました。第一に先遣隊で現地に入った自衛官が委員会に出席して直接現地の状況と現状認識を説明する事。第二に、特別委員会の開催を定例化して、現状の変化に応じて少なくとも週一回以上は開催する事。第三

とする様子がハッキリ分かるだけに、しっかりとした「説明責任」を全うし、「リスクに対する総理大臣の責任」を明確にするべきで、「与党は議論から逃げるな」と言っています。それぞれの国会開会直後は、委員会の攻防は、議論のための十分な時間を国会で確保すること。そのために与党に「うん」と言わせる交渉を私達理事がまず委員会の冒頭ですることになっています。

今回の自衛隊派遣がいかにイラク支援から逸脱して、恰好つけのためのアメリカ支援になってしまっているか国民に気づいてもらいたい。その結果、自衛隊と日本が反米抵抗運動やテロのターゲットになる可能性が高くなってしまっている。こうした状況を作り出してしまった小泉総理の判断は、まちが이었다と分かってもらえる議論をしていきます。

これが一段落した時点で、2月から3月にかけては、平成15年度の本予算が上程されます。税金収入が41兆円ほどしか見込めないにもかかわらず、今年も81,6兆円の支出をしようとする予算が組まれます。このことに対して、私達は、選挙の時にマニフェストでうたった税金の無駄づかいの排除を中心に、地方自治体への税財源の思い切った移譲や年金医療に対する将来ビジョンを示した上での安心予算を、具体的な予算の組替え法案にして論争を挑みます。

4月以降は、参議院の選挙モードになって、おそらく与野党の攻防はさらに激しさを増していくものと思われれます。時間との勝負です。

○私のケンカ友達 中国大使館

北朝鮮難民救援基金のメンバーの一人が中国当局に逮捕されて去年の12月から拘束取り調べが続いています。基金の加藤代表からの要請で中国大使館に、「直ちに開放しろ」と要請に行きました。普段は、とても友好的で私とはお互い楽しい会

に、委員会としてイラクの現場に調査に入る事が合意されている。これを、2月初旬のできるだけ早い時期に実行すること。与党の思惑では、全てが落ち着いて、自衛隊の激励に行くような感覚でイラクに入る計画が述べられているが、これは委員会の議論に反映されるようなことでなければダメ。などなど、相手ができるだけ短く、簡単に議論を終えよう

話を交わす仲の劉毅仁参事官が、この問題になるとムキになって反論してきます。ケンカになって表面上は物別れなのですが、いつも後から、ちゃんと状況を調べて、これからの見通しを交えて適切なアドバイスが来ます。この友情を大事にしていきたいと思っています。